

臨床研究へのご協力をお願い

岩国医療センターでは、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 高齢者の院外心肺停止症例における最初の血液ガス分析の結果と予後の関連性の検討

[研究責任者] 救急科医長 宮内 崇

[研究の背景]

高齢者の院外心肺停止症例の搬送数は増加していますが、一般に院外で心肺停止になった場合の蘇生率は非常に低く、近年では蘇生処置を希望しない人も増えています。効果のない心肺蘇生を行うことは患者さん本人、家族などの関係者、また医療従事者にとっても身体的、精神的負担になるため、蘇生の可能性が低いことがわかっている場合には、早めに蘇生処置を中止するほうが良い場合もあります。血液ガス分析という検査は臨床上有益な情報を多く含み、院外心肺停止症例に対してはその後の蘇生の可否を予測できる可能性があります。血液ガス分析の結果によって蘇生処置の中止、継続を決めることができれば無益な蘇生処置を行わないで済むこともできます。

[研究の目的]

本研究では、院外心肺停止症例において実施した血液ガス分析の結果とその予後の関連性を検討し、最初に実施した血液ガス分析が予後予測に有用かどうかを検討することを目的としました。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2013 年 4 月 1 日から西暦 2024 年 3 月 31 日の間に、当院に院外心肺停止で搬送された患者さん

●研究期間：機関長許可日から西暦 2026 年 6 月

●利用する試料（血液・組織等の検体）、カルテ等の情報

試料：なし

カルテ等の情報：年齢、性別、同居家族の有無、バイスタンダー CPR の有無、救急隊活動時間、血液ガス分析結果（PH、PCO₂、PO₂、BE、Na、K、Cl、Ca、乳酸値）、心拍再開の有無、生存退院の有無、推定される死亡原因の疾患カテゴリ

●試料や情報の管理

情報は、岩国医療センターで集計、解析が行われた後、研究代表者が適切に保管・管理します。

個人情報の取扱い及び管理については [個人情報の取扱い]の項参照

[個人情報の取扱い]

研究に利用する試料や情報を院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究に用いる資金などはなく、この研究において当院の研究員の利益相反*について公表するものではありません。

*外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岩国医療センター救急科 （氏名）宮内 崇

電話 0827-34-1000（代表） FAX 0827-35-5600